

厚生労働省社会保障審議会推薦 児童福祉文化財

いち に さん し まる  
**1・2・3かく・4かく〇**

構成・演出／六角堂 美術／長谷川真代 音楽／塩沢くみ

さんさん さんかく トッキーントキトキ  
まんまる ま〜るは コロコロ コ〜ロコロ  
し〜かくしかく ガクガク ガックガク  
1・2・3かく・4かく〇  
まるはポーンボン ポールがはねる  
はねる はねるは 池のカエル…♪

私たちのまわりには <sup>さんかくしかくまる</sup>△□〇がいっぱい。  
ほら、ここにも、そこにも、あんなところにも！  
△□〇でいっぱいいたおう！みんなであそぼう！

△□〇が動きだすと言葉が生まれ歌が生まれる。  
お話が生まれます。子どもたちと△□〇たちと私たち  
でどんな世界が生まれるでしょうか！

**アンケートより**

〇、△、□の型が次々と組み合わせり変化していく様子がとても楽しかったです。2人のかけ合いがとても楽しくて子どもたちも引き込まれていました。個人的には、車から恐竜になった時の子どもたちの表情の変化がとても頭に残っています。



**だってだってのおばあさん**

『だってだっての おばあさん』  
作・絵／佐野洋子  
(フレーベル館刊)より

脚色／小泉裕明  
演出／大野正雄  
美術／福永朝子  
音楽／八幡美佳

あるところに小さな家があって、おばあさんとねこが住んでいました。おばあさんは98才、ねこは5才のおとこの子。ねこは、おばあさんを魚つりに誘いますが、「だって 私は98だもの…」とおばあさんは、ことわってばかり。

さて、おばあさんの99才の誕生日。ねこは、ろうそくを買いに行きましたが、帰り道、川に落としてしまいました。手に残っていたのは、5本だけ。ケーキに立てたろうそく5本…。「あら、わたし5才になっちゃったのかしら?!」

次の日の朝、おばあさんは、ナント…

5才に生まれかわった98才のおばあさん。  
5才って すごい！ 5才って かっこいい！  
おばあさんとねこの、ゆかい つかい 楽しいお話を、可愛らしい人形と素敵な音楽でおおくりします。

**アンケートより**

わかりやすく子ども達も知っているストーリーだったので、小さい子も飽きずに楽しむことができました。  
祖父母参観でおじいさん、おばあさんと一緒に見せていただきました。「おばあちゃんがぼくと同じ年やったらどんなかな」と話す姿もあり、祖父母の方も元氣や夢をもらったようです。

